

日の出が丘

【学校教育目標】 **本気で学び 思いやりのある子**
【重点目標】 **日々、前に進む子**



爽やかな秋風を感じる季節となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。今回の学校だよりでは、1学期末に回答いただいた保護者アンケートの結果をお知らせいたします。

（設問の選択肢の記号A、B、C、Dは次の通りです。A当てはまる Bだいたい当てはまる Cあまり当てはまらない D当てはまらないとなっております。）

保護者アンケート結果より（詳細は右ページ）

まず、A、Bの合計の値が最も高かったのは、18番「お子さんにはよいところがある」の100%でした。保護者の皆様が日頃からお子さんのよさを理解していることがわかります。続いて1番「『本気で学び思いやりのある子』は子どもの実態に合っており、適切であると思う」、15番「教職員は子どもの間違った行動をきちんと指導している」の98%、16番「教職員は子どもたち一人一人に親身に対応している」の96%となっております。記述欄には「悪い事をした時に、メリハリのある叱り方をするなど、どの場面、状況でも児童に対して優しさと厳しさをもって接している先生の姿を目の当たりにして、本当に素晴らしいと感じました。それから、朝、どんな時も校長先生が自ら気持ちよく児童に話しかけて、一人一人に対し、明るく挨拶をしている姿を見て感心しました。」といった、うれしいお言葉をいただきました。本校の教育活動に対して、多くの方にご理解をいただいたこと、誠にありがとうございます。

一方、A、Bの値が最も低かったのは、8番「お子さんは家庭で週に1～2回以上読書をしている」の58%でした。続いて、6番「お子さんは自分で計画を立てて、ねばり強く勉強に取り組んでいる」の65%、14番「お子さんはステージ目標『自分と向き合う』を意識している」の67%でした。家でもっと読書をしてほしい、学習においては、何が得意で何が苦手かなどを自分で分かり、自主学習に取り組んでほしいという切実な願いかと思われまます。読書や学習の充実を願う皆様の意識の高さが結果として示されておりますので、お子さんが読書や家庭学習に前向きに取り組めるよう、学校でも2学期以降の指導の充実を図っていきます。

その他、各設問の結果については、右側の表をご覧ください。

児童と保護者の同一質問における結果の比較（詳細は裏面）

次に、児童アンケートと保護者アンケートにおける同一質問における結果の比較です。児童のほうがA、Bの値が高く、保護者との差が大きい主な項目は、24番「ふるさと伊東を大切にしている」、20番「災害への意識を高く持ち生活している」、8番「家庭で週に1～2回以上読書をしている」でした。お子さん自身としては、「意識を高くもっている」「よくできていると」捉えていることがわかります。しかし、親の立場からすると、先の読書に加え、郷土愛や災害などにおいても、「もっと関心をもってほしい」という願いがあらわれていると思われまます。

一方で、保護者のほうがA、Bの値が高く、児童との差が最も大きい項目は、「自分にはよいところがある」でした。自分のよさに気づいていないお子さんがいるかもしれませんので、皆様が理解しているよさを各家庭で話題にさせていただきたいと思ひます。学校でも一人一人のお子さんのよさを認め、励ましていけるよう、一層努力してまいります。

その他、児童と保護者の比較結果については、裏面のグラフをご覧ください、各ご家庭の実態に合わせて、親子で話し合うきっかけとしていただきたいと思います。

※ご意見・ご感想について

自由記述欄にいただいたご意見・ご感想につきましては、全職員で確認しました。面談等の場を活用してお答えさせていただいておりますが、不明な点等ございましたら、学校または担任までお知らせください。